

諮問第2045号
令和2年1月21日

情報通信審議会
会長 内山田 竹志 殿

総務大臣 高市 早苗

諮問書

下記について、別紙により諮問する。

記

基地局等から発射される電波の強度等の測定方法及び算出方法

諮問第 2045 号

基地局等から発射される電波の強度等の測定方法及び算出方法

1 諮問理由

我が国で利用される移動通信システムでは、高速かつ確実な接続をより広いエリアで実現するため、携帯電話の基地局等が数多く設置されてきた。その一方で、景勝地などでは景観に配慮して基地局の設置が制限されるケースもあった。携帯電話事業者等では、そのような場所での通信の確保のため、「地中埋設型基地局」を設置することが検討されているが、このような場合、アンテナが従来のように身体の上方ではなく、より身体に近い下方の位置に設置されることになる。

しかし、従来、このような電波の利用形態は想定されていなかったため、そのような基地局等から発射される電波について、我が国では電波防護指針への適合性評価方法が確立されていない。

そのため、地中埋設型基地局など新たな無線システムに対応するための電波の強度等の測定方法及び算出方法について検討する。

また、国際電気標準会議（IEC）等の動向も踏まえ、基地局等からの電波の強度等の測定方法及び算出方法の見直しを検討する。

2 答申を希望する事項

基地局等から発射される電波の強度等の測定方法及び算出方法

3 答申を希望する時期

令和2年7月頃 一部答申を希望

4 答申が得られた時の行政上の措置

関係規定の改正に資する。